



# 和泉野

令和8年6月30日

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/izumino/>

## 元気がいちばん

養護教諭 菅井 詩乃

梅雨を迎え、雨の日が多くなってきました。朝の校門には色とりどりの傘が並び、季節の移り変わりを感じます。

雨が降っているのに傘をささず元気いっぱい駆け込んでくる子、雨がやんだ後も大事そうに傘をさしている子——そんな何気ない子どもたちの姿に、思わず笑顔になることがあります。元気な挨拶をしてくれた日には、ひととき幸せな気持ちになります。子どもたち自身にも、自分がまわりの人に元気や笑顔を届ける存在であることに気付いてほしいと願っています。



「元気がいちばん。」シンプルな言葉ですが、その大切さを日々感じています。

朝「おはよう」と挨拶ができること、友だちや家族と笑い合えること、好きなことに取り組み楽しく過ごせること。そして、疲れたときに「疲れた」と言えたり、困ったときに誰かに相談できたりすることも、元気につながる大切な力だと思っています。

4月から始まった健康診断が一通り終了しました。健康診断へのご理解とご協力を賜り、ありがとうございました。健康診断は、病気を見つけるためだけでなく、自分の体の状態を知り、健康について考える大切な機会でもあります。先日の歯科検診では、初日は緊張して受診できなかった子が、2日目には自分で「やってみる」と決め、無事に受けることができました。検診後の誇らしげな表情がとても印象に残っています。不安を乗り越えて自分の体と向き合った経験が、将来、自分の健康を大切にできる力につながってほしいと願っています。



また、MSIの皆さまのご協力により、1年生を対象に手洗い教室を実施しました。手洗いは毎日の習慣ですが、自分自身や周りの人の健康を守る大切な行動です。毎日を元気に過ごすための基本として、日々の生活習慣を大切にしていきたいと感じています。ぜひご家庭でも、「手洗い名人さん」に洗い方のコツを聞いてみてください。

夏休みまでもうひと頑張りです。暑さによる疲れも出やすい時期ですので、十分な睡眠とバランスのよい食事で元気をチャージしながら、一緒に乗り切っていきましょう。

子どもたちが毎日を笑顔で過ごし、「今日も楽しかった」と思えるよう、学校でも一人ひとりの健康を見守ってまいります。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。